



水島プレス工業株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年10月10日（金）、水島支店取引先 水島プレス工業株式会社（岡山県倉敷市福井 代表取締役 南條 泰洋）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、水島プレス工業株式会社は、『CO₂ 排出量削減』及び『有給休暇取得率』を SPTs（※2）に定めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 水島プレス工業株式会社
所 在 地 岡山県倉敷市福井 400-8
業 種 輸送用機械器具製造業

【サステナブルな取組み】

創業以来 70 年に亘る自動車部品製造で培った塑性加工技術により、製品開発から生産まで一貫した開発体制でお客さまのニーズにお応えしています。また、近年のモータリゼーションのグローバル化に伴い、積極的に海外展開を推進し、世界のお客さまから信頼と高い評価をいただいています。

今回、「CO₂ 排出量削減・有給休暇取得率」を SPTs に設定することで、環境管理活動の継続的向上を図ること、人にやさしい工場運営を進め地域との共生を図ること、従業員がいきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざしてまいります。



2. SPTs について

CO₂ 排出量削減及び有給休暇取得率

上段：①CO₂ 排出量、下段：②有給休暇取得率

2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期	2030年3月期	2031年3月期	2032年3月期
2,563t 以下	2,511t 以下	2,461t 以下	2,412t 以下	2,364t 以下	2,316t 以下	2,270t 以下
56.8%以上	60.4%以上	64.0%以上	70.0%以上	71.0%以上	71.0%以上	71.0%以上

以上